

地方独立行政法人青森県産業技術センター
令和6年度 業務実績評価書

令和7年9月

青 森 県

目 次

第一 評価の方法	-----	1
第二 評価の結果		
1 項目別評価		
(1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置		
(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)	-----	3
(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置		
(産業活動への総合的な支援)	-----	1 1
(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置		
(試験・研究開発の取組状況等の情報発信)	-----	1 4
(4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	1 5
(5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置	-----	1 7
(6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	-----	1 8
2 全体評価		
(1) 総評	-----	2 0
(2) 業務運営の改善その他の措置命令事項	-----	2 0

第一 評価の方法

地方独立行政法人法第28条第1項及び第3項の規定に基づく、地方独立行政法人青森県産業技術センター（以下「センター」という。）の令和6年度における業務の実績評価については、「地方独立行政法人青森県産業技術センターの業務の実績に関する評価の基本方針」及び「地方独立行政法人青森県産業技術センター事業年度評価実施要領」に基づき行った。

評価の実施は、センターが年度計画に定めた事項ごとにその実績及び自己評価等を内容とする業務実績報告書等を基に、センターから聴取等を行うことにより、業務の実績について調査・分析を行い、その結果を踏まえて「項目別評価」及び「全体評価」を行った。

1 項目別評価

中期計画の次の事項ごとに、中期計画の達成に向けた業務の進捗状況及び特記事項の内容を総合的に勘案して、次の5段階の評価基準により評価するとともに、その評価理由を明らかにした。

- (1) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
(本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及)
- (2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
(産業活動への総合的な支援)
- (3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
(試験・研究開発の取組状況等の情報発信)
- (4) 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置
- (5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置
- (6) その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置

〔評価基準〕

- 5：中期計画の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。
- 4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
- 3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
- 2：中期計画の達成のためには進捗が遅れている。
- 1：中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

2 全体評価

項目別評価の結果を踏まえ、記述式により総合的な評価を行った。

第二 評価の結果

1 項目別評価

(1)	県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置（本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及）	評価	4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
-----	--	----	--------------------------

ア 部門別評価

(ア) 工業部門（評価4）

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項15項目のうち、7項目が「4：年度計画を上回って実施している」、8項目が「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

<順調な進捗状況にある取組>

a 試験・研究開発の重点化

〔イノベーション創出型研究〕

(a) 産業の高度化や労働力不足等に対応するためのDX推進に関する試験・研究開発

「はれわたり」及び「まっしぐら」の収穫適期を表示するWebアプリ「あおもり米収穫支援システム『はれナビ』、『まっしナビ』」における収穫適期マップの拡張や、「青天の霹靂」の生産支援システム「青天ナビ」に生育診断マップ等の新機能を追加するなど、生産指導の効率化と生産性・品質向上に貢献しており、順調な進捗状況にあると認められる。

また、分娩検知及び体外受精卵生産が可能なハイブリッド型動物用医療機器を試作し、受精卵生産方法に関する特許を出願するなど、生産性・品質向上と生産技術の発展に貢献しており、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 国内外の多様化する消費者ニーズに対応した技術及び製品に関する試験・研究開発

りんごに含まれる機能性成分であるプロシアニジンの濃度推定法の実用化に係る検量線の作成を行い、特許を2件出願するなど、

地域性と機能性の強化及び生産性・品質向上に貢献しており、順調な進捗状況にあると認められる。

(c) グリーン社会の実現につながる環境負荷軽減に配慮した技術に関する試験・研究開発

もみ殻やホタテ貝殻、りんご加工残さ等の県産バイオマス資源とプラスチック原料による複合材料を試作したほか、もみ殻の焼成灰における光劣化防止、遮熱効果に係る特許を出願するなど、資源循環型社会の形成に向けて順調な進捗状況であると認められる。

〔重点課題研究〕

(a) 多様なニーズに対応したものづくり産業の生産性向上に関する試験・研究開発

金属加工における仕上げ作業「バリ取り」を省力化するロボット自動化システムの開発に取り組み、共同研究企業への導入を実現させ、県内産業へのロボット導入促進に寄与していることから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 地域資源を生かした製品の付加価値向上及び競争力強化に関する試験・研究開発

菜の花油配合で乳化不良となる化粧品の改善処方やヘアクリーム of 毛髪水分量に与えるプロテオグリカンの最適な配合量を明らかにしたほか、2 件の商品化を支援しており、地域性と機能性の強化による県産資源の高付加価値化に向け、順調な進捗状況にあると認められる。

b 連携による試験・研究開発の推進

(a) 外部機関との柔軟な連携

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団と連携・協力に関する協定を締結し、同財団の産業支援助成とセンターの技術支援情報等を円滑に結び付け、産業振興を図る体制を構築したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

c 試験・研究開発の成果の移転・普及

(a) 商品化・実用化の推進

生産事業者と共同で研究開発を行い、成果の商品化・実用化の件数が24件（目標達成率120パーセント）と目標値を上回ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

（イ）農林部門（評価４）

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項１５項目のうち、１項目が「５：年度計画を大幅に上回って実施している」、６項目が「４：年度計画を上回って実施している」、８項目が「３：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「４：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

＜特筆すべき取組＞

ａ 試験・研究開発の重点化

〔重点課題研究〕

（ａ）国内外の幅広い需要に対応した競争力の高い優良な品種及び種畜に関する試験・研究開発

酒造好適米品種「華吹雪」、「華想い」のいもち病抵抗性を強化した「華吹雪ＢＬ」、「華想いＢＬ」をそれぞれ品種登録出願するとともに、従来と同等の品種特性及び酒造特性を持つことを明らかにしたほか、黒毛和種の種雄牛生産において県基幹種雄牛「第１久桜^{ひさぎくら}」を作出し、県内の肉用牛振興に大きく貢献できる研究成果があったことから、特筆すべき進捗状況にあると認められる。

＜順調な進捗状況にある取組＞

ａ 試験・研究開発の重点化

〔イノベーション創出型研究〕

（ａ）産業の高度化や労働力不足等に対応するためのＤＸ推進に関する試験・研究開発

工業部門との連携により水稻品種「青天の霹靂」の生産性と品質向上を図るＩＣＴシステム「青天ナビ」に新たに生育診断マップ等の機能を追加し、操作性の向上を図ったほか、通常は培養器を用いて生産する牛の体外受精卵について、受精卵培養試験管を内蔵した収納容器を牛体内で培養することで移植可能な体外受精卵を生産する方法を開発するなど、生産技術の高度化や労働力不足等への対応が期待できる研究成果を得たことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) グリーン社会の実現につながる環境負荷軽減に配慮した技術に関する試験・研究開発

公定法で約1か月の培養期間と専用器具が必要な土壌中の可給態窒素量の分析を約1日で推定できる簡易迅速分析手法を明らかにし、施肥量の適正化と環境負荷低減への貢献が期待できる研究成果を得たことから、順調な進捗状況にあると認められる。

〔重点課題研究〕

(a) 付加価値・労働生産性を向上させる農林畜産物の生産技術に関する試験・研究開発

大豆の収益性向上技術、トルコギキョウの赤色LED電球による開花抑制・品質向上技術、夏秋いちご「夏のしずく」のかん水施肥の最適化技術、冬春いちご「よつぼし」の安定生産技術、りんごの静電風圧式受粉機の受粉効果及び新規摘花剤の摘花効果、ぶどう「シャインマスカット」の省力・高品質安定生産及び病害虫管理技術を明らかにするなど、付加価値と労働生産性の向上に貢献することが期待できることから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 気候変動等に対応した農林畜産物の安定生産技術に関する試験・研究開発

だいこんにおける緑肥すき込み後の肥料削減及び土づくり効果や、ねぎにおいて県内初確認となる病原細菌によるネギ腐敗病を明らかにしたほか、りんごの病害虫管理技術として交信攪乱剤コンフューザーRの必要性等について生産者及び指導者に対する説明を重ね、設置面積を前年の448haから約1.2倍の5,238haに大幅に普及拡大させるなど、農林畜産物の安定生産に貢献することが期待できることから、順調な進捗状況にあると認められる。

b 連携による試験・研究開発の推進

(a) 外部機関との柔軟な連携

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団と連携・協力に関する協定を締結し、同財団の産業支援助成とセンターの技術支援情報等を円滑に結び付け、産業振興を図る体制を構築したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 受託研究による試験・研究開発

県内22地点から採集したイネばか苗病菌についてプロクロラズ剤に対する薬剤感受性を検定することにより、県内に感受性低下菌が分布していることを明らかにし、イネばか苗病対策の指導に寄与する研究成果を得たことから、順調な進捗状況にあると認められる。

（ウ）水産部門（評価４）

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項１３項目のうち、６項目が「４：年度計画を上回って実施している」、７項目が「３：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「４：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

＜順調な進捗状況にある取組＞

ａ 試験・研究開発の重点化

〔イノベーション創出型研究〕

（a）産業の高度化や労働力不足等に対応するためのＤＸ推進に関する試験・研究開発

ホタテガイ養殖において重要な天然採苗を的確に実施するために、浮遊幼生及び付着稚貝調査のデータをスマートフォンなどで閲覧できる「はたてナビ」の試験運用を開始し、多くの漁業者が採苗器を投入する時期と場所を迅速に判断できるようになり、デジタル技術を活用した生産性向上が図られたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

〔重点課題研究〕

（a）漁業所得の安定に向けた水産資源の安定的・持続的利用のための管理技術に関する試験・研究開発

国内太平洋沿岸におけるチゴダラの主産卵場は伊豆沖から房総海域にあり、本県太平洋沿岸で漁獲されるチゴダラは同海域が由来であることを初めて明らかにするなど、資源管理の基礎となる研究成果を得たことから、順調な進捗状況にあると認められる。

（b）国内外で競争力のある水産生物の効率的・安定的な増養殖技術に関する試験・研究開発

養殖用ニジマス種卵の生産に不可欠となっているミズカビ防止剤が急きょ製造中止となったため、代替手段として飲用水の消毒等に用いられる次亜塩素酸ナトリウムが有効であることを確認したことなどにより、安定的な増養殖技術の進展が図られたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

（c）漁場環境の管理・保全技術に関する試験・研究開発

令和６年秋に発生したホタテガイ稚貝の大量へい死と成長不良の要因について、餌不足による可能性が高いことを初めて明らか

にし、漁場環境の管理・保全技術の進展に貢献することが期待できることから、順調な進捗状況にあると認められる。

b 連携による試験・研究開発の推進

(a) 外部機関との柔軟な連携

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団と連携・協力に関する協定を締結し、同財団の産業支援助成とセンターの技術支援情報等を円滑に結び付け、産業振興を図る体制を構築したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

c 試験・研究開発の成果の移転・普及

(a) 生産現場に有益な技術・情報の提供

ホタテガイ養殖において重要な天然採苗を的確に実施できるよう「ほたてナビ」の試験運用を開始し、漁業者等の生産現場に有益な情報を発信したところ、アクセス数が16万回を超え、有効に活用されていることから、順調な進捗状況にあると認められる。

(エ) 食品加工部門（評価4）

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項14項目のうち、7項目が「4：年度計画を上回って実施している」、7項目が「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の推進と成果の移転・普及が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

<順調な進捗状況にある取組>

a 試験・研究開発の重点化

〔イノベーション創出型研究〕

(a) 産業の高度化や労働力不足等に対応するためのDX推進に関する試験・研究開発

開発した近赤外分光法によるサバ脂質測定技術を令和6年度の「八戸前沖さば」のブランド認定において初めて実用化し、多

くの検体結果を即日配信したことで迅速な判断が可能になり、「八戸前沖さば」の付加価値向上に貢献することが期待できることから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 国内外の多様化する消費者ニーズに対応した技術及び製品に関する試験・研究開発

寒締めハウレンソウの特性を生かした加工品を3品目開発し、製造マニュアルを作成して加工事業者に配布するなど、県内事業者の商品開発に貢献したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

〔重点課題研究〕

(a) 効率的で持続可能な資源活用を目指した食品加工技術に関する試験・研究開発

活締め処理とこん包材の違いによるスルメイカの鮮度保持技術やシャインマスカットの退色を軽減できるドライフルーツ加工方法を開発してマニュアル等に取りまとめたほか、県内企業による製品開発を技術支援し、20品目が商品化されたことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 意欲ある食品関連産業の持続的活動や成長をサポートする試験・研究開発

南方系魚種や深海性底魚類等を使ったレトルト製品、消費者の簡便化志向に対応した総菜製品等29品目の製法をマニュアルに取りまとめたほか、生産事業者の開発ニーズに対応した製品開発を行い10品目が商品化されるなど、生産事業者の競争力の維持・向上に貢献したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

b 連携による試験・研究開発の推進

(a) 外部機関との柔軟な連携

公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団と連携・協力に関する協定を締結し、同財団の産業支援助成とセンターの技術支援情報等を円滑に結び付け、産業振興を図る体制を構築したことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(b) 現場解決型ドクター派遣制度の実施

生産事業者が抱える課題について、研究者が生産現場に出向いて解決するドクター派遣制度を実施したことにより、2品目の商品化に至ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

c 試験・研究開発の成果の移転・普及

(a) 商品化・実用化の推進

生産事業者と共同で研究開発を行い、「青い森 紅^{くれない}サーモン」を使った漬け丼の素や県産りんごを使ったアップルパイの素など、商品化の件数が37件（目標達成率185パーセント）と目標値を上回ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 総合評価（評価4）

<評価の理由>

4研究部門の評価の平均値により、「4」相当と認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

(2) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（産業活動への総合的な支援）	評価 3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
---	--

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項11項目のうち、1項目が「5：年度計画を大幅に上回って実施している」、1項目が「4：年度計画を上回って実施している」、9項目が「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、産業活動への支援が計画どおり行われていることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 技術相談・指導

(ア) 技術相談への対応

生産事業者及び関係団体等からの3,248件の技術相談について、電話や対面により指導するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 生産現場における指導

農林水産加工分野において、地域県民局と連携して水稻奨励品種の決定試験生産者指導、肥育牛の飼養管理指導、青森きくらげの栽培指導、ホタテガイの稚貝採取指導、漬物製造に係る衛生管理指導等を138回実施するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

イ 依頼試験・分析・調査及び設備・機器の利用

(ア) 依頼試験・分析・調査

依頼試験・分析・調査について、積極的なPRを行い、実施件数が3,437件（目標達成率123パーセント）と目標値を上回ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 設備・機器の利用

設備・機器の利用について、積極的なPRを行い、利用件数が2,928件（目標達成率108パーセント）と計画どおり実施さ

れたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 関係団体、産業界等との連携・協力

（ア）研究成果発表会及び技術展示

試験・研究開発により蓄積した技術等の成果を広く活用してもらうため、各研究所の研究成果発表会、参観デー、I o T技術研修会、ロボット周辺機器展示会、加工試作品展示試食会等を52回開催するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

（イ）関係団体等との情報交換

技術とノウハウの活用や情報交換のため、関係団体主催の「白神酵母研究会」や「ホタテガイ総合戦略説明会」等に1,678回参加するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

（ウ）地域産業の担い手の育成や子供たちの産業に対する理解の増進

担い手の育成や子供たちの理解の増進のため、関係団体主催の「協働ロボット操作体験会」や「フードビジネス相談会」等に561回、延べ886人、小学校、中学校、高等学校及び大学に44回、延べ50人の講師を派遣、産業技術に対する理解を深めてもらうなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

エ 知的財産等の創造・管理・活用

（ア）創造と有効活用

新たに使用を許諾した「ランプシェード」、「NO産生抑制剤」、「華吹雪BL」などの産業財産権の件数が7件（目標達成率350パーセント）と目標値を大幅に上回ったことから、特筆すべき進捗状況にあると認められる。

（イ）適正管理

権利を適切に管理するため、外部の有識者で構成する「職務発明等審査会」を2回開催し、特許権の更新等を適正に行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

（ウ）優良な種苗・種畜等の生産と供給

生産者が安全・安心で高品質な農林水産物を安定的に生産するため、水稻の種子22,442kg、鶏のひな18,304羽、優良種雄牛の凍結精液1,267本を供給するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

オ 緊急事態への迅速な対応

県と締結した「緊急時における業務連携に関する協定」に基づき、緊急事態に対応できる体制を整備し、松くい虫被害が疑われるマツ類のDNA検査を行ってその結果を速やかに県に報告するとともに防除方法の助言を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(3) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置（試験・研究開発の取組状況等の情報発信）	評価 4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある。
--	---

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項2項目のうち、1項目が「4：年度計画を上回って実施している」、1項目が「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、試験・研究開発の取組状況等の情報発信が十分に行われていると認められることから、「4：中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 多様な広報媒体を利用した情報発信

新たな動画34件を動画投稿サイトに追加するなど、ホームページ、メールマガジン、広報誌、マスメディア等の多様な広報媒体を利用して、試験・研究開発や技術支援の取組状況等の情報発信を585回（目標達成率146パーセント）行い、目標値を上回ったことから、順調な進捗状況にあると認められる。

イ 迅速な情報提供

水稻、野菜及び花きの生育状況、りんごの開花予測、陸奥湾の海況、主要魚類の漁獲情報などの利用者にとって有益な情報をホームページやWebアプリ等で371回（目標達成率103パーセント）迅速に提供し、計画どおり実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(4)	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	評価	3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
-----	---------------------------------	----	------------------------------

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項7項目全てが「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、業務運営の改善及び効率化の取組が計画どおりに実施されていると認められることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 業務の見直し等

(ア) 内部評価、外部評価等に基づいた資源配分

令和7年度に実施する研究課題について、内部評価及び外部評価により予算額を査定するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 業務実績評価やアンケート調査等に基づいた業務の見直し

県の業務実績評価において「業務運営の改善その他の措置命令事項」はなかったほか、センターの利用者を対象としたアンケート調査に基づき業務の改善に役立てるなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(ウ) デジタル技術の有効活用

会議室や機器の利用予約を情報システムで行うとともに、会議のオンライン化を積極的に進めることで業務の効率化を図ったほか、生成AIやビジネスチャットツールの利用を検討するための勉強会を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

イ 組織運営

(ア) 企画経営機能の発揮

理事会を6回、所長会議を3回、企画経営監会議を5回開催し、予算や業務運営に関する計画等を審議するなど、計画どおりに実

施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 各試験研究部門による一体性の確保

理事会や所長会議等での決定事項や各種規程などの共有すべき情報を職員がパソコン上で閲覧できる環境としているほか、農林部門の品種開発・改良を加速化することを目的に「ゲノム育種・改良推進プロジェクトチーム」を設置して検討を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 職員の確保と能力の向上

(ア) 職員の資質向上

センターが策定した人員適正化計画に基づく専門性の高いプロパー職員の採用や、優秀な人財確保に向けた大学主催の合同企業説明会への参加をはじめ、センターの人財育成方針に基づき各種研修への職員派遣や資格取得の支援を行うなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 適正な人事評価

人事評価制度を円滑に運用するため県が実施する評価者研修を活用するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(5) 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

評価

3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。

<評価の理由>

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項5項目のうち、1項目が「4：年度計画を上回って実施している」、4項目が「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、財務内容の改善に向けた取組が計画どおり実施されていると認められることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 運営経費の執行の効率化

(ア) 省資源化の推進

各研究所の機器・設備や会議室等の共同利用を図ったほか、業務や健康に支障のない範囲で徹底して光熱費の削減に取り組むなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 職員のコスト意識の向上、運営経費の適正かつ効率的執行

予算の執行状況を職員に毎月周知してコスト意識の向上を図ったほか、地独会計研修を通じて予算の適正執行等につなげるなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

イ 外部からの研究資金の導入と自己収入の確保

(ア) 公募型研究資金の獲得

企業等からの受託研究費を50課題で157,627千円、国や科学技術振興機構等の公募型研究資金を18課題で23,822千円獲得し、そのうち職員が研究代表となり獲得した公募型研究資金が1課題あることから、順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 依頼試験手数料、農林水産物販売収益等の自己収入の確保

保有する機器や依頼試験の内容等を研修会等での説明やリスト配布により周知し、設備利用料や依頼試験手数料による自己収入を16,036千円確保したほか、生乳、米などの農林水産物を販売して自己収入を158,524千円確保するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 剰余金の有効な活用

剰余金の一部は目的積立金として、人事給与システムの更新費用等に充てており、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(6)	その他業務運営に関する重要目標を達成するためとるべき措置	評価	3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある。
-----	------------------------------	----	------------------------------

＜評価の理由＞

センターの自己評価は、年度計画に定めた事項6項目全てが「3：おおむね年度計画どおり実施している」であり、業務の進捗状況及び業務実績報告書の特記事項の内容を総合的に判断し、その他業務運営に関する重要目標達成の措置が計画どおり実施されていると認められることから、「3：中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」と評価される。

ア 内部統制の強化及び法令遵守の徹底

「内部統制の推進に関する規程」に基づいた内部監査により業務の自己点検を行うとともに、法令遵守の徹底に向け「青森産技を支える人財の育成方針」に基づく基本研修を実施するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

イ 情報管理・公開

「情報セキュリティ規程」に基づき最高情報セキュリティ責任者、総括情報セキュリティ責任者、情報セキュリティ委員などを定めてネットワーク接続端末を管理するとともに、ホームページ管理講習会等を開催し、情報漏えい防止を図るなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

ウ 労働安全衛生管理

(ア) 安全衛生管理チェックリストによる各種点検及び労働安全衛生に関する研修等の実施

「職員安全衛生管理規程」に基づき、安全衛生管理チェックリストを用いた機器の自主検査や安全衛生パトロールを実施するとともに、事故事例の周知徹底を行うことにより労働災害の防止を図るなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

(イ) 職員の心身の健康の保持増進

全職員を対象に定期健康診断を実施し、「要指導」の判定を受けた職員に対して産業医による事後面談を実施したほか、メンタルヘルス担当医によるメンタルヘルス研修を開催するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

エ 施設・設備の計画的な整備

りんご研究所の総合庁舎の整備に向けて基本設計が完成するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

オ 危機管理対策の推進

夜間、休日に災害等が発生した場合の被害報告等について、迅速な情報伝達と的確な情報共有が図れるよう「災害・事故等業務の手引き」を改訂するなど、計画どおりに実施されたことから、おおむね順調な進捗状況にあると認められる。

2 全体評価

(1) 総評

センターは、これまでの成果を生かしながら、技術の実用化や売れる商品づくり等の出口を見据えた取組を戦略的かつ重点的に推進し、本県の産業の振興及び経済の発展を下支えするため、役職員が一丸となって試験・研究開発の業務に取り組んでいる。

第四期中期目標・計画期間（令和6年度～令和10年度）における令和6年度の業務の実績評価は、「本県産業の未来を支える試験・研究開発の推進と成果の移転・普及」については、黒毛和種の種雄牛「第1久桜^{ひさざくら}」が優れた産肉能力を持つことを明らかにして基幹種雄牛の指定につなげたほか、生産事業者との共同研究開発による商品化・実用化の件数が目標を上回ったこと、「試験・研究開発の取組状況等の情報発信」については、多様な広報媒体を利用した情報発信や、農作物の生育状況、陸奥湾の海況などの利用者にとって有益な幅広い情報をホームページやWebアプリ等での迅速な提供に目標を上回って取り組んだことから、「中期計画の達成に向けて順調な進捗状況にある」とした。

「産業活動への総合的な支援」など4項目については、計画どおり実施されたことから、「中期計画の達成に向けておおむね順調な進捗状況にある」とした。

これらを勘案し、全体評価としては、おおむね順調な進捗状況にあると評価する。

第四期中期計画の達成に向けて、人口減少に加え、気候変動による自然災害の激甚化や、国際情勢を背景とした燃油・資材価格の高騰など大きく環境が変化している中で、県民所得の向上に寄与するため、引き続き、生産者や企業等における高品質・安定生産、生産性の向上に資する試験・研究開発を加速するとともに、きめ細かな技術普及・支援に取り組む必要がある。

(2) 業務運営の改善その他の措置命令事項

特になし。